

# まちの話題

7月24日[Wed]

## 朝日テクノ株式会社 感謝状贈呈



▲横尾市長（左）から法村代表取締役（右）へ感謝状を贈呈しました

企業版ふるさと納税制度を活用して寄附金をいただいた朝日テクノ株式会社（本社：佐賀市）の法村孝樹代表取締役に感謝状を贈呈しました。今回いただいた寄附金は「多久市の魅力をPRし、新しい人の流れをつくる」事業の一環で活用させていただきます。

贈呈式で法村代表取締役は「SDGsに向けた取り組みの中で県内企業として何かお役に立てないかと思い寄附させていただきました。市の発展のためにぜひご活用いただきたい」と話され、横尾俊彦市長は「市の情報発信やPRをしっかり行い、人との交流の場を増やしていきたいと思いますので、今後ともお力添えいただけますと幸いです」と感謝の言葉を述べました。



7月27日[Sat]

## 真夏の夜を音楽とグルメで楽しんだ「もりあがらナイト！」



▲ステージでは、地元アーティストらによる素敵な演奏が披露されました

多久市物産館「朋来庵」南側の自由広場を会場に「もりあがらナイト」（主催：CSOマタキタクナル）が開催され、来場者はステージ上での生演奏を聴きながら、飲食と歓談を楽しみ、大いに盛り上がりました。

このイベントはお年寄りから子どもたちまで互いに交流できる場を作り、聖廟周辺をさらに盛り上げたいという思いで地域の人の有志で平成26年から開催されています。

主催団体代表の南里カチ子さんは「自然の中で飲食と音楽を楽しむコンセプトで、若い人たちもスタッフとして頑張ってくれました。多くの人に来ていただいて嬉しいです」と話されました。

8月8日[Thu]

## 長年の消防行政活動の功績により、陣内 成和さん 瑞宝双光章を受章



▲賞状と勲章を手に笑顔の陣内夫妻（左から3人目と4人目）

多久市の消防・防災活動に貢献され、平成17年から令和5年4月まで多久市消防団団長をつとめられた陣内成和さんが、公共的な業務に長年にわたって従事し実績をあげた人を表彰する「瑞宝双光章」の叙勲を受けられ、市役所で伝達式を執り行いました。

横尾俊彦市長は「昭和50年から消防団員として活躍され、団長、佐賀県消防協会会長を務められました。火事や災害時には果敢に向かっていただき大変感謝しています」と謝辞を述べました。陣内さんは「荣誉ある章をいただき、叙勲の重みを感じています。有事の際に消火や救助に飛び出していただくのは家族の協力があってこそ。感謝しかありません」と長年の活動を振り返りました。

